

令和5年10月27日

# futbol y vida



Poco a poco ...  
Poco a poco ...

明法に勝利して念願のBest8!!

聖地:西が丘に向けてあとひとつ!

## ⊕ニューフェイス⊕対決を4-0で制し、目標の“Best8”達成!!

## いよいよ明日、“聖地:西が丘”に向けて負けられない闘い!! VS大成!!

10月15日(日)、台風15号の影響で選手権大会東京都予選二次トーナメント会場の駒沢補助グラウンドも早朝から大雨が降り、バケツをひっくり返したようにグラウンドには大きな水溜りがあちらこちらに見られ、コンディションが整わない中で午前中のゲームは行われました。片倉高校のゲームは第四試合で16:00予定だったので、キックオフ時にはすっかり雨も上がり太陽が覗くほどで、若干水は浮いているものの“K's football style”を二次トーナメントの舞台で披露するためにグラウンドコンディションも回復し、プレーに影響も少ない中で迎えることができました。



<ベスト8=西が丘へキックオフ!!>

先週行われた**狛江高校**との死闘から、この一週間は戸吹グラウンドや桜美林高校の人工芝グラウンドに移動してトレーニングを行い人工芝の感触を掴むなど入念な準備をして臨むことができました。三回戦の相手は伝統校の**暁星高校(T3)**を破った**明法高校**。ここ三年間で強化指定クラブとして選手を集め学校を上げて強化を始めています。指導スタッフ陣もJ下部組織出身や指導経験者とのこと。暁星高校戦を観戦しましたが個で闘える強豪校にいてもおかしくはない選手も数名います。お互い選手権二次トーナメントニューフェイス同士の闘いとなりました。しかし、**ベスト8**を懸けた**聖地:西が丘への道**への闘いは絶対に負けられません。いい緊張感を持ってゲームに臨みました。

## 「聖地:西が丘の芝生に立つ!!」 VS 明法 念願成就に向けキックオフ⊕

片倉高校のキックオフで始まりました。相手は前回のゲームから選手を二枚入れ変えてきました。序盤は相手⑨を狙ってくるシンプルな攻撃にしっかり対応しチャンス伺います。しかし、前半11分にミスをつかれあわや失点になりそうでしたが、守備陣が体を張って対応し事なきを得ました。すると、前半16分にセンターリングのボールの零れ球を狙っていた**鈴木拓(3年)**が地を這うシュートをゴール右隅に突き刺し二試合連続で先制します。これで精神的には楽になり、かなり優位に立てました。その後も両サイドを起点にした攻撃が冴えて、決定的なチャンスを何度も演出しますが、ゴールを奪うことができません。守備面については、前半は速いアプローチで相手の攻撃を寸断しターゲットにボールを触れさせずに、殆どピンチを作らせずに終了しました。



## “K’s football style” でアグレッシブに闘い、目標の“Best8”へ!!

後半の立ち上がりは早めに追いつきたい相手が攻勢に出ます。CKのヘディングシュートは一瞬ヒヤッとしましたが、そこを凌ぐと再び片倉へ流れを持ち込みます。その一番の要因は、やはり球際の攻防と絶対的な走力で優っていることです。特に、ヘディングとコンタクトスキルはこちらに一日の長がありました。もちろん、足元のスキルトレーニングはしますが、それ以上にヘディングのトレーニングは毎日欠かさず行います。特に公式戦ともなればロングボールを多用してくるチームが多いので、自分たちのボールにして“K’s football style”に持ち込むためにもヘディングのスキルは絶対に必要となってきます。また、コンタクトスキルはボクシングのジャブのようなものでゲーム終盤に効いてきます。このゲームでは、狙い通りに相手のビルドアップに罠を仕掛けてボールを奪取すると横溝（2年）がGKを交わして二点目。そこから攻撃がグングンを加速して、石坂（3年）がゴール前に切り込み三点目。その一分後には裏に出たボールをGKの位置を見て落ち着いてループでシュートを決め4-0。最後まで諦めない明法高校も食らいついてきますが、反撃もここまで。選手権ニューフェイス同士の闘いを制し、片倉高校サッカー部念願の“ベスト8”達成となりました。

次は、いよいよ強豪校T1所属の大成高校となります。厳しい闘いは必至ですが、**聖地：西が丘**に立つことだけを目指して頑張りたいと思います。

### 2023 選手権予選二次トーナメント SNAP



<Footballは格闘技であり  
人生そのものである!!>



### <After the Game>

片倉高校初のベスト8に辿り着きましたが、今年の目標は「**聖地：西が丘に立つ**」ことです。今回の結果に喜んでいても満足している子どもたちはいません。ここはあくまでも通過点であり、次の**大成高校**に勝って初めて納得のいく結果となります。この二週間、人工芝のグラウンドでトレーニングを重ね、静岡の強豪校である**清水桜が丘高校**に仮想大成高校ということでTRMを組み、いい準備ができたと思います。明日は、駒沢補助で奇跡を起こせるよう頑張ります!!